opusdei.org

属人区長のメッセージ(2024年3月15 日)

聖週間が近づくにあたり、属 人区長は、私たちがキリスト を自身の生き方において現す よう招きます。

2024/03/16

愛する皆さんへ。イエスが私の子ど もたちを守ってくださいますよう に!

聖週間が近づき、私たちは十字架上 のイエス・キリストをさらに深く観 想するよう招かれています。四旬節 の典礼は、それを助け、キリスト者 の生活のあらゆる側面と同様に、私 たちをイエスとの一致に導きます。 聖ホセマリアが自分の子供たちに 語った次の言葉が思い出されます: 「キリストをはっきりと現してくだ さい。皆さんはキリストです。あな たがたの生き方によって、愛によっ て、奉什の精神によって、什事へ熱 意によって、理解のある態度によっ て、人々への思いによって、キリス トを現してください| (1974年6月 13日)。恵みの助けによって、私た ちは常に、表面的な愛にとどまるこ となく、他者への配慮に表れる愛に おいて成長することができます。奉 什の精神、すなわち、一人ひとりを ありのまま、徳も欠点も含めて、行 いをもって愛そうとする効果的な望 みは、私たちの卑小さにもかかわら

ず、主の御顔を映し出しているのです。

キリストを現すもう一つの方法は従 順です。聖週間の間、私たちはイエ スがどのように「へりくだって、死 に至るまで、それも十字架の死に至 るまで従順| (フィリピ2・8) で あったかを観想します。先月送った 従順についての手紙を、皆さんが引 き続き黙想するよう勧めます。手紙 に書いたように、私たちは自由に組 み込まれた知性的な従順を生きる必 要があります。そのようにして、出 来事に流されることなく、人や状況 を诵して神が私たちに伝えたいこと に心を向けることができます。

近日中に、私たちは聖ヨセフの祭日を祝います。聖ヨセフの生涯を黙想すると、彼の人生には喜びの時があったと同時に、悲しみや疑いも欠けることがなかったことが分かります。神が彼のために用意された計画

を信頼することによって、聖ヨセフは、外的な事柄にあまり依存しない、イエスとマリアとの結びつきに基づく幸福を見いだしました。私たちが、イエスとマリアとよりよくまし、その結果、他の人々に仕える力と喜びを持つことができるよう、聖ヨセフに助けを願いましょう。

私の意向のための皆さんの祈りを頼りにしています。意向の一つは、聖座とともに作業している規約の適応についてです。数週間前に聖職者省で、親しい家族的な雰囲気の中、話し合いを行いました。引き続き、平和と落ち着きをもって、この仕事の進展のために祈ってください。

心からの愛情を込めて皆さんを祝福 します。

皆さんのパドレ

フェルナンド

ローマ、2024年3月15日

pdf | から自動的に生成されるドキュメント https://opusdei.org/ja-jp/article/zokujinkuchou-messeeji-20240315/(2025/11/06)